

平成 1 8 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市楠防災会館
所在地	四日市市楠町南五味塚 2 9 2 番地 1
指定管理者	名称 楠町商工会 代表者 会長 小方 修一 所在地 四日市市楠町南五味塚60番地
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、 実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しま した。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次 葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたう えで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え 方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	楠総合支所 振興課 TEL : 0 5 9 - 3 9 8 - 3 1 1 1 E - mail : kusu-shinko@city.yokkaichi.mie.jp

モニタリングの総合コメント

楠防災会館は、市民の地域社会づくりを推進するとともに、災害時の避難施設として利用することを方針として設置されています。この方針を踏まえて管理運営を行ってはいますが、利用者数、利用率ともに当初の実施計画を下回り、次年度に向けて、どのように利用者を増やすかが課題です。施設の維持管理は適切に行っていることから総合的に判断して問題はないと評価します。

業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施しています。

自主事業については、利用者から好評を得たものの、参加者が少ないのが課題です。

経費については、全体では当初の計画通りの額に収まりました。次年度は民間のノウハウを活かした経費の削減により、より充実した事業運営を期待します。

今後の業務改善に向けた考え方

当施設の目的である市民の地域社会づくり推進とともに災害時の避難施設として、誰にも開かれた安心して利用できる施設管理が望まれます。

ソフト面では、全体的には利用者数の減少がみられ、検討課題です。また、自主事業である防災事業を中心とした地域交流事業についても利用者数が増加するよう、検討をしていきます。ハード面では、一部設備に老朽化に伴う落ちにくい汚れが増えており、アンケートでもマイナス意見があります。利用者が減少していることもあり、必要の度合いに応じて設備修繕等についても検討します。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

市民の文化活動、交流活動等地域社会づくりの推進と災害時の避難施設として利用することを目的とした施設であり、施設の目的に沿った実施方針に基づいて適切に管理運営が行われていました。

施設運営や利用者への対応については、アンケートでも満足と示されているように、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づいて運用していました。

施設の効用については、当初計画より利用者数・利用率ともに減少したため、計画変更も含めて対応が必要です。

管理経費については、全体では当初計画の範囲内で執行されていましたが、管理費の水光熱費が当初計画より大幅に増額となっているため、次年度の予算は併せて検討が必要です。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

地域住民の社会づくりや防災意識の向上のため、事業計画に則って事業運営に関する業務や自主事業を適切に実施していました。

利用者数は減少したものの1年目ということもあり、今後周知を含めた検討課題として取り組むことを期待します。

窓口対応や利用者の許可等についての苦情や問題はなく、その他の事項に関する要望や苦情についても早期に対応していました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し適切に運営していました。
施設の維持管理についても毎月、事業報告書にて報告し、問題なく実施していました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

貸館料金や付属設備利用料等の収入や、施設の管理費等の支出について適正に処理し、領収書や経理関係調書も整理されていました。

施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

火災等の訓練を年2回実施していました。
個人情報保護については制定した規程に基づいて犯罪防止・秘密保持に努めています。
損害賠償責任保険にも加入しています。

社会性（環境等への配慮）

不要個所の照明の消灯や清掃時の節水等の省力化、障害者利用についての対応、廃棄物の分別化について、それぞれ創意工夫をして実施していました。

事業収支

経済性

事業収支について、収入については利用者数の減少により、当初計画よりも減収となりました。支出においては全体的には、ほぼ当初計画通りでした。次年度は利用者数をいかに増やすかが課題です。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況について収支決算書を分析した結果、課題や問題はないと判断しました。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成18年度

施設名	四日市市楠防災会館		所管課：振興課
所在地	四日市市楠町南五味塚292番地1		設置年月：昭和62年3月
設置目的	市民の地域社会づくりを推進するとともに、災害時の避難施設として利用するため		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市楠防災会館条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	820.00 (消防車庫用地として)
		延床面積 (㎡)	303.14 (消防車庫を除く)
		鉄筋コンクリート造 3階建 2階 ホール、他 3階 和室、他 1階部分は消防車庫(217.90 ㎡)	
	事業概要	市民向け会館施設の一般利用 災害時に避難所として使用	

2. 運営状況

	実施計画	実施内容 (事業報告書)
開館日数	359日	359日
開館時間	8:30~21:00	8:30~21:00
事業開催	地域交流事業 地域住民に対する防火訓練	地域交流事業 地域住民に対する防災講習会に変更

3. 利用実績

		実施計画	実施内容 (事業報告書)
延利用者数	個人利用者数	H17実績 (5,563人)	4,275人
	団体利用者数	-	-
	事業参加者数	-	25人
事業参加者実績	防災講習会	-	25人
稼働率	平均	H17実績 (19.2%)	12.4% (268㊦/2,154㊦)
	平日	-	12.6% (186㊦/1,470㊦)
	土日祝	-	11.9% (82㊦/684㊦)

4. 事業収支

(単位：円)

		実施計画	実施内容 (事業報告書)
利 用 料 金 入 収	室		208,000
	付 属 設 備	400,000	27,720
	そ の 他		296
指 定 管 理 料		38,000	38,000
収入計		438,000	274,016
人 件 費		70,000	72,000
管 理 費	光 熱 水 費	70,000	197,490
	保 守 管 理 費	70,000	88,497
	修 繕 費	30,000	0
	清 掃 費	60,000	58,128
	警 備 費	30,000	0
事 務 費	通 信 費	30,000	35,061
	消 耗 品 費	28,000	937
事 業 費		50,000	1,000
支出計		438,000	453,113
収 支		0	179,097